



麻酔科 Department of Anesthesiology

手術室での手術の麻酔を中心に業務を行っています。当院は日本麻酔科学会の認定施設です。※麻酔科は、患者さんを直接診察する外来を設けていない診療科です。手術を受けられる患者さんの麻酔管理を専門に行っています。

■ 診療体制について

麻酔科では外来診療は行っておりません。手術を受けられる患者さんに対し、麻酔科医が手術中の麻酔管理を担当しています。

■ 医師紹介

大西 佳恵

麻酔科部長

臨床麻酔

日本区域麻酔学会

日本麻酔科学会 指導医

土谷 妙

麻酔科部長

臨床麻酔

日本区域麻酔学会

日本麻酔科学会 専門医

■ 診療内容

全身麻酔・区域麻酔

当院で行われる全身麻酔は、すべて麻酔科の管理のもとで実施しています。全身麻酔、硬膜外麻酔併用の全身麻酔、脊椎麻酔などを、安全を第一に行っています。

小児の麻酔

小児の麻酔についても、麻酔科医が問題なく対応可能です。ただし、当院全体の状況を判断しながら、2歳未満のお子さまや重症・特殊な疾患をお持ちのお子さまについては、慎重に対応させていただきます。手術を予定されている場合は、早めに麻酔科へご相談ください。

内分泌疾患の診断・治療

バセドウ病、橋本病、副腎腫瘍、クッシング症候群、原発性アルドステロン症、下垂体疾患などに対し、内分泌負荷試験や高精度画像診断を院内で実施しています。必要に応じて外科・脳神経外科・放射線科と連携し、診断から治療まで一貫した医療を提供します。

バセドウ病

橋本病

副腎腫瘍

クッシング症候群

原発性アルドステロン症

下垂体疾患 など

地域連携・切れ目のない医療

地域医療機関や院内他科と緊密に連携し、急性期から慢性期、在宅まで切れ目のない医療を提供します。患者さまの生活の質（QOL）向上を第一に、安全かつ最新の医療を実践しています。